

### 春スキー始末記

みやた すずむ

八方尾根のスキー場閉鎖のFAXが突然入ってきた。

五月二日の夜の事、受けたのは白馬かしわばらの民宿でした。今年から民宿がかわりました

宿の主人言う「この八方が駄目でも、梅池があるから大丈夫」と

言うのが今年の八方は季節が少し変、五月だがいつもの五月と意味が違つ

季節が一ヶ月くらい先行しているよ

うだ。私は例によって塩の道を歩くつもりでしたので雪はあまり必要と

しないけれども少し心配だった。小谷村を歩いているといつもだったら

残雪があるのだが雪らしきものがないにもない。水芭蕉も咲いていない

と言つたのもう散つてしまっている。桜も散つてしまひ葉がいつはいのび

てしまひどこかすると、遅咲きの山桜が風に吹かれて舞っている程度な

のだ、雪が無い事を除けば縁がとて

も鮮やかなのだ。

三日はゆきんごの人たちは梅池に滑りに行ったのだが、帰ってくるな

り明日から梅池は雪が少なくて閉鎖との事。なんだよう！ 何のために八方まで来たんだあ・・・とボヤキの音が聞こえてきた。

さすがにゆきんごの強者も雪がなければ、乳母車にひかれて手も足も

伸びてしまい、二三日乾燥した雨蛙のようなもので、まったく文字ど

おり手も足も出ない。

私はこのクラブに入って三〇年過ぎたけれど、こんなに雪がない状態

は初めての事だった。

さて この強者達はとうするの

か気にしていたのだが・・・

三日の夜から強い雨が降り出して

くる始末、オイオイなんだよと思

いながら朝を迎えるともまだ雨

が・・・

宿の主人が私たちの気持ちをくみ

取つて「この雨はじきに止むので心配するな」と励ましてくれるのだ

が、「それにしてはまあ」と朝食を

食べていると陽がさしてくるように

それならばと言つたので塩の道を歩

くことになり、強者三人と私、神戸さん

です。

ところが最初の接待をしてくれる所でこの強者とはぐれてしまい、神戸さんと二人ですと探したが、何故かなかなか見つかることができない。

それとは裏腹にお天気良い事日本言葉に「五月晴れ」という言葉

がありますが、この日のためにこの言葉があるのではないのかと思える

ほどだった。

今年の白馬村は接待をしてくれる場所が多くて、女子高生までも果実

をくはつてくれた。行く先々で接待を受けたのでお腹の中はパンパン。

強者達は遂に出会えずにしまい、

本当に何処に行ったのだろうか、人騒がせな人達だと思ひ歩いていて

携帯に連絡が入る。場所を確認しよう、もう目的地に着いて居るとの

事、ヤレヤです。

その晩はいつものことへ酒盛り、見知らぬ人が見たら何と言われるの

だらうと思つほどの凄味があつた。その光景はあなたの想像にお任せ

します。

強者の人たちは石上さん、中野さん、

長嶋さん、浜松の神戸さん、そして私の五人の参加者でした。



### 第36回 総会

6月5日(日)アゼル21において開かれました。総会は、参加者の賛同を得て、無事終了しました。総会の様子は次号にて報告します。

### 今年も！ 板のお手入れ！

7月17日(日) 中野さん宅で板のチューンナップをやりませう。来シーズンのために板のお手入れをしましょう！



バーベキュー！  
7月24日(日) 場所はまだ未定ですが、みなさん予定しておいてください！

次回134会  
7月2日(土)アゼル21  
PM 6:30~です！

